

## ゆるキャラも総出で交通安全呼びかけ

▶ 3頭の熊と阿蘇の仲間達による交通安全キャンペーン



▲国道沿いで飲酒運転根絶を呼びかけるくまモン。

秋の全国交通安全運動に併せ観光等で訪れた運転者に対し、安全運転を呼びかけようと9月27日、阿蘇警察署前で阿蘇地区交通安全協会などの主催による交通安全キャンペーンが行われ約100名が参加しました。

キャンペーンには、ゆるキャラでお馴染みの「くまモン」、「ぶれすけ」、「ゆっぴー」をはじめ、阿蘇市と産山村のゆるキャラも参加し、『飲酒運転根絶!』など書いた旗やハンドプレート掲げ、国道を通るドライバーに安全運転を呼びかけました。



また、警察署横ではドライバーを誘導し、反射材やステッカーなどの交通安全グッズ200個を配布し交通安全意識の啓発を図りました。

阿蘇警察署管内での交通事故は8月末現在で121件と、昨年と同じ時期に比べ33件も増えています。行楽シーズンにより交通量も多くなることが予想されます。より一層の安全運転を心がけましょう。



9月29日には、同場所において阿蘇市女性団体連絡協議会（神保京子会長）主催による交通安全キャンペーンが行われ、環境に優しい廃油石けん200個と『早期ライトアップ』や『後部座席シートベルト着用』の啓発チラシを配布し、交通安全を呼びかけました。



▲「安全運転をお願いします」とドライバーに呼びかけ、廃油石けんを渡しました。

## 実りの秋！阿蘇の大自然を満喫！

▶ 阿蘇市民農園「あそんファーム」大収穫祭



阿蘇全体を「農園」と見立て、農業体験を通して食育や人々との交流を深めてもらおうと、(助)阿蘇地域振興公社が取り組む阿蘇市民農園「あそんファーム」のイベント『大収穫祭』が10月8日、モーモーファーム竹原牧場で開催されました。

この催しは実りの秋に併せ、阿蘇で採れた野菜の販売や農業体験などを楽しんでもらおうと企画されたもので、昨年に引き続き開催されたものです。

会場では、9つの農園が軽トラックに朝採り野菜や新米などを載せて販売する軽トラ市場に始まり、稲刈りやさつまいも掘り、もちつき体験があり、親子など約100人が日頃体験できない農業体験を楽しみました。

また、豚汁や新米などを味わってもらうランチコーナーもあり、阿蘇の豊富な食材に舌鼓。一日を通して多くの家族連れなどで賑わいました。

また、豚汁や新米などを味わってもらうランチコーナーもあり、阿蘇の豊富な食材に舌鼓。一日を通して多くの家族連れなどで賑わいました。





## “神々の舞”で観客を魅了！

▶ 第20回神楽フェスティバル



今年で節目の20回を数える神楽フェスティバルが10月1日、2日、道の駅波野「神楽苑」で開催され、両日併せて約4,000名の入場者があり、大盛況でした。

この催しは地元の中江岩戸神楽保存会、横堀岩戸神楽保存会、波野小中学校でつくる波野こども神楽をはじめ、大分県や島根県から全11団体が集結し、神楽を披露する九州最大級の祭典です。

同会場では恒例の第11回中九州ジャンボかぼちゃ大会が開催され、県内外から96点が出品され、重さ96kgで阿南忠治さん（笹倉）が優勝。重量当てクイズなども行われ大変盛り上がりしました。

- 1 波野小子ども神楽 (五方礼始)
- 2 波野中子ども神楽 (平国)
- 3 中江岩戸神楽保存会 (地割)
- 4 横堀岩戸神楽保存会 (八雲払い)
- 5 会場の様子
- 6 中九州ジャンボかぼちゃ大会の様子

## 一風変わった古物などが目白押し

▶ 旅する蚤の市。in阿蘇&お座敷商店街



一の宮町宮地の門前町商店街で今年4月に開催され大変好評だった「旅する蚤の市。in 阿蘇&お座敷商店街」。その第2回目が10月23日に開催され、1回目を上回る多くの人出があり大盛況でした。

商店街の道路に畳を敷き詰める「お座敷商店街」も併せて企画されましたが、天候不良により見送られたものの、店舗前などにゴザを敷いてグルメを楽しむ観光客の姿も。

商店街の各所では、九州から集まったアンティーク雑貨や古物などが数多く出展。また、フードコートや地元商店街の人気のグルメなど約80店舗が集結し、風情ある商店街をのんびり過ごす観光客で大変賑わいました。